



企画監修：NHK文化センター

松浦弘明先生と行く 瀬戸内の美術館を巡る2日間 「大塚国際美術館・大原美術館・倉敷美観地区」

「大塚国際美術館」

日本最大級の常設展示スペースを有する陶板名画美術館。世界26ヵ国190余りの美術館が所蔵する西洋名画1,000点以上を原寸大に再現した「陶板名画」というかたちで展示されています。日本に居ながら世界的美術館が体験できます。今回はたっぷり6時間余りの滞在時間をもって松浦先生の解説をもとじっくりと鑑賞いただけます。

★旅行条件＜募集要項＞

■旅行期間：2022年10月22日(土)～10月23日(日) 1泊2日

■旅行代金：3名1部屋利用：79,000円/2名1部屋利用：83,000円/1名1部屋利用：87,000円

*上記料金は現地費用となり集合解散場所までの費用(自宅→岡山駅/徳島空港→自宅)までの移動交通費は含まれておりません。

*今後GoToキャンペーンの実施が発表され対象期間になった場合は旅行代金の支払い額がお安くなる場合もございます。

■旅行代金に含まれるもの：ホテル1泊・朝食1回・夕食1回・専用バス代

講師費用(講師料・旅行代・食事代)・添乗員費用

■募集人数：20名(最少催行人数15名)

■募集締切日：2022年9月28日(水)*定員になり次第締め切りとなります。

■添乗員：1名同行致します。(岡山駅から徳島空港まで)

■宿泊先：倉敷せとうち児島ホテル オーシャンビュールーム

*瀬戸内海・瀬戸大橋を眼下に望む白亜の上質リゾートホテル 展望露天風呂もあります。

■利用予定バス会社：両備バス(貸し切り専用バス)

*コロナ対策としてバス座席はゆったりと2席を1名使用にてご用意いたします。

■集合：JR岡山駅(12:35) ■解散：徳島空港(16:45頃) 又は JR徳島駅(17:35頃)

*最小催行人数に達し催行決定となりましたらお客様にご連絡させていただきます。ツアー催行決定後にお客様ご自身にて集合解散場所までの交通手配(新幹線・航空予約等)をお願いいたします。

東京からの想定交通機関(新幹線・航空)

往路：のぞみ19号 博多行き 東京駅09:09発→品川09:17発→新横浜09:27発→岡山駅12:22着

復路：日本航空462便 徳島あわおどり空港17:50発→羽田空港19:00着

*その他JR・新幹線スケジュール等不明な点などございましたら、どうぞお気軽にお問合せください。手配手数料がかかりますが弊社にてお手配することも可能です。(手配手数料＝¥2,200)

★行程表

	日時	行程	食事
1	10/22 (土)	JR岡山駅(12:35集合) ～～～ 大原美術館(鑑賞・見学)・・・倉敷美観地区散策 ～～～ 倉敷せとうち児島ホテル(17:40頃)泊	× 夕食
2	10/23 (日)	ホテル(08:00発) ～～～ 与島PA(展望台より瀬戸内海の景観をお楽しみいただけます) ～～～ 大塚国際美術館 (松浦先生の解説のもとゆったり6時間の滞在でゆっくり鑑賞・見学) ～～～ ①徳島阿波おどり空港(16:45頃解散予定) ～～～ ②JR徳島駅(17:35頃解散予定)	朝食 ×

※上記日程は今後のコロナ状況・現地事情・交通事情等により変更になる場合もございます。



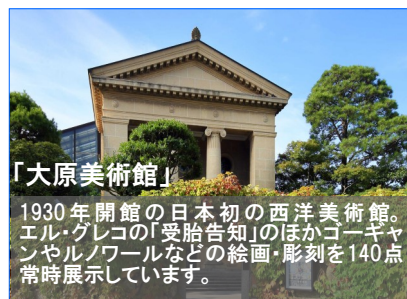
＜講師 松浦弘明先生プロフィール＞

1多摩美術大学教授。美術史学者(イタリア中世・ルネサンス美術史・キリスト教美術)。1984年東京藝術大学美術学部芸術学科卒業。イタリア政府給費留学生としてフィレンツェ大学に留学。フィレンツェ洗礼堂のモザイクやアッジジのサン・フランチェスコ聖堂壁画、パドヴァのスクロヴェーニ礼拝堂 壁画、フィレンツェのプランカッチ礼拝堂 壁画、ヴァティカン のシスティーナ礼拝堂 壁画などの調査、研究を行う。1991年東京藝術大学博士後期課程修了後、マザッチョやボッティチェリ、レオナルド・ダ・ヴィンチ、ラファエッロ、ミケランジェロなどに関する著書発表。現在は多摩美術大学で教鞭を執るかたわら、NHK文化センター、日伊協会などで美術史とイタリア語の講座を担当。

* 同行講師より「旅のお勧め」*

海外ツアーはまだまだなかなか難しい状況ですが、国内ツアーはようやく開催できるようになりました。そこで今回はヴァティカンのシスティーナ礼拝堂天井装飾やパドヴァのスクロヴェーニ礼拝堂、ポンペイの秘儀荘などの空間そのものが再現されている大塚国際美術館にご案内したいと思います。この美術館にはレオナルド・ダ・ヴィンチの《最後の晩餐》やボッティチェリの《春》といったきわめて重要な作品の精巧なコピーが陳列されており、西洋美術の大きな流れを知るには絶好の美術館です。今回は数多くの名作の中からイタリア・ルネサンス期の作品を中心に、できるだけわかりやすく解説していきたいと思っています。また、近現代美術を主に所蔵している大原美術館を訪れたり、倉敷の美しい街並みも散策する予定です。みなさまと一緒に素敵な旅ができることを心待ちにしております。

松浦 弘明



「大原美術館」

1930年開館の日本初の西洋美術館。エル・グレコの「受胎告知」のほかゴッコンやルノワールなどの絵画・彫刻を140点常時展示しています。



白壁の美しい街並み「倉敷美観地区」



瀬戸内海の景観

